

ご支援いただきありがとうございます。

(表面より続く)

アネックスが持つものづくり機能を、可能な時に一般の方にも解放しよう！2006年から始めた我々の活動がめざまして来たのは、劇場をもっと開かれた場とし、演劇を通じてさまざまな新しい出会いを生み出したいということ。従来もワークショップなどで、創作体験をさまざまに提供してきましたが、やがて20周年を迎える鳥の劇場の活動をさらに開かれたものとするためにも、ものづくり=創作体験をもっと楽しめる場としたい！アネックスの二つ目の目的です。

創作体験の具体的なイメージとして考えているのは例えば、少しガタつく古い椅子を補強し、汚れを落とし、磨き、好みの色に塗り直してみる。発泡スチロールを造形して、不思議な野菜や動物を作ってみる。好みの布を用いて、簡単な型紙でシャツやワンピースを作ってみる。外国の演劇

人と、鳥取の食材も生かしながら、その国の料理を作ってみよう、などなど。企画や運営も、鳥の劇場だけで進めるのではなく、若い世代を中心にもっと幅広く地域のみなさんに加わってもらい、新しいアイデアや運営の仕方も考えられたらと思っています。

アネックスが目指すのは、演劇創作のためのバックヤードとしての役割と地域のためのものづくりの場としての役割の、二つの両立です。20世紀は消費の喜びが人を動かしました。21世紀は創作の喜びが人を動かします。観劇とものづくりの劇場。こんな場所、他のどこにもありません。みなさんの熱烈なご支持とご寄付をお願い申し上げます。完成したらぜひ遊びに来てください。

認定NPO法人 鳥の劇場 代表理事 中島諒人

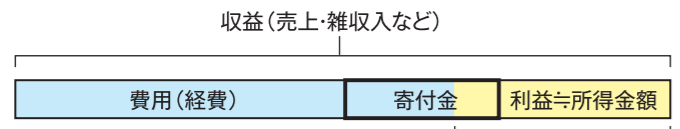
法人の方の寄付の方法

サポーター制度を
活用できます

鳥取県内に本社が所在する法人

認定NPO法人に寄付した場合、一般の損金参入限度額とは別に、別枠の特別損金算入限度額が設けられていて、その範囲内であれば、損金の額に参入することが認められます。

詳細はこちら



法人税等が課税される部分

お申し込み方法につきましては、こちらと同様です。

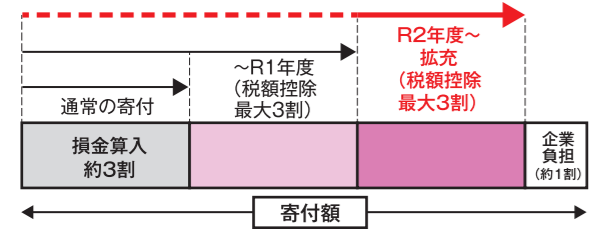
企業版
ふるさと納税を
活用できます

鳥取県外に本社が所在する法人

企業版ふるさと納税で、ご寄付いただくと、鳥取県から指定された団体へ寄付額の100%が交付され、さらに法人関係税の控除が受けられます。

企業版ふるさと納税とは、地方公共団体が行う地方創生の取り組みに対する企業の寄付について、法人関係税を税控除する制度です。

【例】1,000万円寄付すると、最大約900万円の法人関係税が軽減。



- ①法人住民税 寄付額の4割を税額控除。(法人住民税法人税割額の20%が上限)
- ②法人税 法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除。ただし、寄付額の1割を限度。(法人税額の5%が上限)
- ③法人事業税 寄付額の2割を税額控除。(法人事業税額の20%が上限)

【期間】2024年4月～2024年12月まで 【寄付の下限額】10万円

●寄附企業への経済的な見返りは禁止。(お礼品の贈呈はなし)

問い合わせ先 〒680-8570 鳥取県鳥取市東町1-220
鳥取県輝く鳥取創造本部とっとり暮らし推進局協働企画課

電話：0857-26-7070
メール：kyoudou-sankaku@pref.tottori.lg.jp

個人の方の寄付の方法

サポーター制度を
活用できます

認定NPO法人に寄付した場合、所得税控除または税額控除のいずれかを選択し、寄附金税額控除を受けることができます。

詳細はこちら



【例】《税額控除の場合》 ※その年分の所得税額から控除

年間10,000円寄付した場合

所得税 (10,000円-2,000円)×40%=3,200円

住民税 (10,000円-2,000円)×10%= 800円

4,000円の税額控除

年間50,000円寄付した場合

所得税 (50,000円-2,000円)×40%=19,200円

住民税 (50,000円-2,000円)×10%= 4,800円

24,000円の税額控除

確定申告を行うことで
寄付金控除を受けることが
できます。

口数 一口：5,000円(複数口も歓迎です) 期間 随時

特典 実績報告書の送付、活動報告会(翌年度)への参加

お申し込み

入金確認後、会員証を送付いたします。振替手数料はご負担くださいますようお願いいたします。住所確認のために鳥の劇場からご連絡を差し上げる場合がございます。

①現金でご入金

鳥の劇場にて承ります。

②郵便局窓口でご入金

郵便局指定用紙に、お名前、ご住所、お電話番号、お持ちでしたらメールアドレスもご記入ください。

- 郵便振替口座 01300-1-58939
特定非営利活動法人鳥の劇場

③銀行振込、インターネットバンキングでご入金

下記の銀行口座へお振込みください。
お名前、電話番号を必ずご入力ください。

- ゆうちょ銀行 139(イチサンキュー)支店
当座預金 0058939 特定非営利活動法人鳥の劇場
- みずほ銀行 鳥取支店
普通預金 1718266 特定非営利活動法人鳥の劇場
- 鳥取銀行 本店営業部
普通預金 0269652 特定非営利活動法人鳥の劇場
- 山陰合同銀行 鳥取営業部
普通預金 3894187 特定非営利活動法人鳥の劇場
- 鳥取信用金庫 本店営業部
普通預金 0322825 特定非営利活動法人鳥の劇場

ふるさと納税を
活用できます

ふるさと納税で、ご寄付いただくと、寄付した額のうち2,000円を超える部分について、一定限度まで所得税の還付、住民税の控除が受けられます。

詳細はこちら



【例】50,000円の控除が受けられる人が、
44,000円寄付した場合

確定申告の場合

所得税と住民税から42,000円が控除されます。

寄付額 44,000円

所得税からの控除

住民税からの控除

寄付額 42,000円

実質自己負担金
2,000円

ワンストップ特例制度(給与所得者等)の場合

住民税から42,000円が控除されます。

寄付額 44,000円

住民税からの控除

寄付額 42,000円

実質自己負担金
2,000円



鳥の劇場への
ふるさと納税は、こちら



2024年10月3日～
2024年12月31日
ふるさと納税も
活用できます

2024年4月1日～
2024年12月31日
企業版
ふるさと納税も
活用できます

100年先の人たちに
劇場と芸術文化を
そして
豊かなコミュニティーを！



鹿野タイムスリップツアー「チドリ」の夢 デラックスチームとともに

新 施設(アネックス)建設のための昨年の寄付のお願いに、多くの方のご厚情をお寄せいただいたことに、まずは感謝申し上げます。今回のお願いは、昨年積み上げられなかった残額についてお願いをさせていただくものです。

あらためて、このアネックスの目的をご説明します。一つは、鳥の劇場の創作機能の強化です。作業場や倉庫的に使っていた古い小学校舎の老朽化が著しく、取り壊した跡地に、鳥の劇場所有の建物を作るしかないということになりました。劇場をレストランに例えるなら、厨房やパントリーを充実させ、さらに料理の質をあげたいということです。みなさんのご支援を得て、鳥の劇場は国内外で知名度を日々高めています。その屋台骨である「ものづくり力」を一層強め、さらに芝居の質をあげたい！

検討の中、もう一つアイデアが生まれました。(中面に続く)

寄付目標額は200万円

よろしく
お願いいたします



昨年9月から始まった、新施設建設のためのクラウドファンディング。1,000万円の目標に対し、昨年度3月までに810万8200円ものご寄付が集まりました。目標まで残り200万円です。目標金額を超える寄付が集まった場合、超過分はアネックスの備品の購入に充てます。キッチン器具や、作業室の道具・工具を充実させ、より便利で使いやすい環境を整えます。ご支援のほど、何卒よろしく申し上げます。

ストックスペース



多目的室



楽屋



「私達の郷土」



理科室のガラス戸のたな

西階段のたて格子

スチールサッシ

ハブラシのたな

塗装作業室

校長室のたな

家庭科室の建具

松のふみ板

掲示板

カウンター席 (2F)

キッチン

校長室のテラゾーの天板

教室の引き戸

木工作业室

音楽室の黒板

校章

すのこテラス

衣装作業室

たたみの部屋 (2F)

工事全体の内容・工期の予定

- 2024年6月~2025年2月 新棟「アネックス」建設
- 2024年11月~2025年2月 「みんなで作る」プロジェクト実施
- 2025年6月~2026年2月 旧小学校舎残り部分解体・駐車スペース等舗装 芝生による緑化・野外舞台建設

旧校舎の思い出たちを再利用

ひし型の校章はカフェの横でシンボルマークに。教室の引き戸は室内とびらに。音楽室の大きな黒板は衣装作業室へ。立派な一枚板のたなたちは、それぞれの部屋でもう一度活躍します。他にもたくさんのお思い出が散りばめられています。ぜひ探してみてください。



設計プランが変更になりました

昨今の円安などの影響で建設予算がじわじわと膨れ上がり、ついには想定の1.4倍になってしまいました。そこで予算内に収めるために、当初の計画よりも建設面積を小さくすることにしました。

変更前

- 「アネックス」と「フリースペース」を建設
- 全施設をつなぐ広いウッドデッキを建設

変更後

- 「フリースペース」の建設を取りやめ「アネックス」のみ建設
- アネックスの前にすのこを敷いてテラスを作る

「フリースペース」の機能を「アネックス」に集約し、よりシンプルでスッキリとした姿へと生まれ変わりました! 「みんなで仕上げるウッドデッキ」プロジェクトは、「みんなで作るすのこテラス」として引き継がれます。



スッキリした
カタチに!

「ものづくりの道具小屋」アネックス



カフェ・たたみの部屋・すのこテラス

1階にキッチンとすのこテラス、2階にはカウンター席とたたみの部屋。あると嬉しいスペースがぎゅっとつまっています! 鳥の劇場からは、毎週末オーナーが変わる土日カフェ、地元の食材を使った高級お食事会などご提案する予定です。



衣装・木工・塗装作業室

公演準備中で立ち入れない期間を年間スケジュールにまとめて公開します。鳥の劇場からは、家具修理DAYや、夏休みの工作のお手伝い、いらないもののリメイク&販売企画もご提案する予定です。



ストックスペース

舞台の衣装や小道具、音響・照明機材など舞台に必要ないろんなものをしまっておく倉庫です。アネックスで一番広い部屋でもあります。一般に公開する予定はありませんが、バックステージツアーなどを検討中です。

『みんなで作る』プロジェクト

新施設を楽しみにしてくださっているみなさんと鳥の劇場が一緒になって、壁と床とテラスを作ります! ワークショップ形式で、子どもから大人までお気軽にご参加いただけます。

『みんなで作るもみから断熱材』

(2024年11月開催予定)

鹿野の農家・白川さん印の「お米のみもみ」を消石灰とまぜて、カフェの壁と床につめて断熱材にします。



『みんなで作るすのこテラス』

(2025年2月開催予定)

すのこをた〜くさん作って、アネックスの前の広いスペースを一面テラスにします。

鳥の劇場
〜のすのこ作り

